

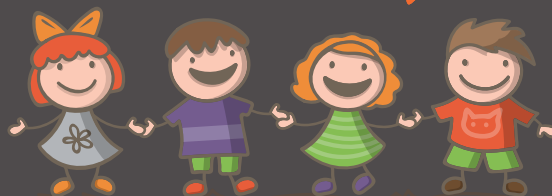
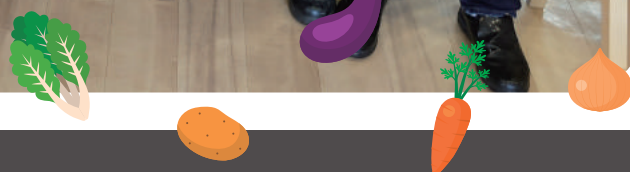
潮騒通信

潮騒ジョブトレーニングセンター

Drugs and Alcohol Addiction Rehabilitation Center

一部 100円

どっこい生きてます!



P② 巻頭言「年頭に思うこと ～社会復帰への理解を求めてアタック」

P③ おらげのかまど リニューアルオープン

P④ 催事報告

P⑤ 鹿嶋琉球太鼓 活動報告

P⑥ 「るみの家」めいの回復(途上)物語

P⑧ 潮騒ジョブトレーニングセンターって何をするとところ?

P⑩ 潮騒アディクションヴィレッジ会館はこんなところ

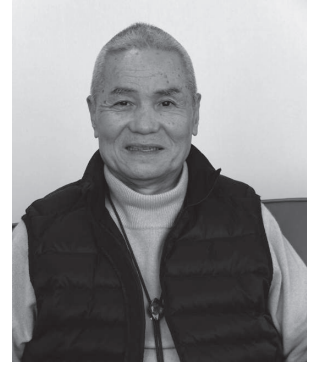
P⑪ 受刑者からの手紙 P⑫ 潮騒俳壇「初景色」

2020

1

年頭に思うこと

～社会復帰への理解を求めてアタック



新たな年を迎えてのんびり過ごしていると、早いもので暦の上で立春はすぐそこです。私たち潮騒ジョブトレーニングセンター（JTC）では、仕事始めの6日に近くの鹿島神宮へ出かけ、恒例の初詣をしてきました。気持ちを新たに手を合わせると、心が洗われ精神もきりりと引き締まります。神殿の前で柏手を打った私は、いつものように家族の健康と家内安全や交通安全などを祈り、潮騒で生活する仲間たちの願いが叶うようお願いをしてきました。「仲間は家族」というのは潮騒のモットーです。私は家族の長として、たくさんの願い事をしました。

潮騒 JTC には、薬物やアルコール、ギャンブルなどで生きづらくなってしまった仲間たちが生活しており、なかには家族や周囲の人たちを巻き込んで問題行動を起こした挙句、罪を犯してしまった仲間や、私のように若いうちに酒に溺れ、薬物にも手を染めてしまった仲間もいます。モラルの欠如、あるいは生きづらさゆえに罪を犯してしまうといったケースもあります。「依存症は心の病気」ということは知られるようになりましたが、病気だからと言って社会のルールや規範を破ることは許されません。犯した罪は自らが負うのは当然ですが、私は家族の長として仲間たちの犯してしまった罪を詫びてきました。

初詣ではもう一つ大事なお願いをしてきました。それは、4月から始まる大学生活のことです。早稲田大学人間科学部の学生としてスタートする大事な節目の年。仕事と学業を両立させ、充実した1年になるよう神前で決意を固めてきました。大学では高校と違う勉強が待っています。自分で選択したカリキュラム（教育計画）に従い、自らの意思で学んでいかねばなりません。生活の時間をコントロールしながら自分のペースで学ぶことに不安はありますが、ここまで来た以上やり遂げる覚悟でいます。60歳を超えてから薬物やアルコールとは縁を切り、これまでの人生をリセットした「やり直しの人生」を歩んできました。「よくぞここまで」というのが実感です。大学に進学する当初の目的は精神保健福祉士の資格取得でしたが、潮騒 JTC から同じ教室に通っていた同級生3人が東京通信大学人間福祉学部に進学して福祉関係の資格取得を目指します。私は目標を変更して別の道に進み、当事者として依存症の研究をしたいと思います。アディクトの中には、中卒や高校中退の仲間がありますが、低学歴のままでは好きな職業には就けないのが現実です。潮騒 JTC ではこのたび、学び直しや進学を希望する仲間たちのために奨学金制度を設立。これで潮騒 JTC から高校や大学で学べる道筋ができました。

日本国憲法に定められた国民の「三大義務」のうち、「勤労の義務」「納税の義務」を果たすには職に就かねばなりません。施設で生活している多くは依存症のために失職しています。潮騒 JTC 本来の目的は、依存症からの回復と社会復帰です。仲間たちはこの施設で回復に取り組んでいますが完全ではありません。外見上は健康を取り戻したように見えてもスリップ（再飲酒や再使用）をしてしまうことがあり、就職をして社会復帰を果たすには相当な努力を要します。潮騒流に言えば、「回復と労働」は馴染みにくいのです。

潮騒 JTC では、仲間たちの社会復帰を手助けする訓練の一つとして、「回復と労働」を両立させる就労継続支援 B 型の事業所や作業場を設けており、スリップしない程度の労働と規則正しい生活習慣が身に着くよう指導しています。さらに社会参加の機会や地域とつながる取り組みにも力を入れています。私たちは「依存症は回復できる病気である」ことは、機会あるごとにアピールしてきました。回復した仲間たちが社会に復帰するためには、さまざまな企業の協力が必要ですが、実際には少ないのが現実です。薬物やアルコールなどの依存症と聞いただけで断られるケースも少なくありません。私たち潮騒 JTC は、自信を取り戻した仲間たちが働かせてもらえる企業を確保するための努力は惜しみません。私は施設の責任者として多くの企業の方々とお会いし、依存症という病気について十分な理解が得られるよう丁寧に説明を積み重ねていく所存です。そして仲間たちの社会復帰が叶うようさまざまな企業に働きかけ、粘り強く門戸を叩き続けていこうと思っています。

（理事長・センター長 栗原 豊）



「おらげのかまど」 リニューアルオープン

「いらっしゃいませ。どうぞ、こちらにお掛け下さい」。店舗の拡張工事で営業を一時ストップしていた潮騒農場直営店の「おらげのかまど」(鹿嶋市鉢形)が今月16日にリニューアルオープンし、本格的な営業を再開しました。装いも新たな広い店内には、笑顔で来店客を迎えるスタッフたちの生き生きとした声が響き渡りました。

同食堂の改装工事がスタートしたのは去年の暮れも押し迫った28日。店舗を拡張する工事は、同店の隣に併設されていた潮騒JTCのデイケアに通う利用者専用食堂と、同店の中華メニューを調理していた中華部門のキッチンなど計約45平方メートルのスペースを潰し、ホールとの間の壁を壊してホールとキッチン进行大きく広げるのが目的です。これまでも狭くなっていた店内を改装する計画はありましたが、仕出し弁当に対応するキッチンが工事で使えなくなるのは致命的となるため、実現は難しい状況でした。しかし、昨年12月に同店2階にオープンした子ども食堂「しおさい寺子屋食堂たんぼ」の大きなキッチンが利用できるようになったため、改装に向けた計画が一気に浮上。来店客が減少する年末年始に作業を行うことが決まりました。

改装の工事には、潮騒JTCの作業隊が大活躍。中華部門との間にあった大きな壁の取り壊しや天井の張り替え工事、床材のクッションフロアと壁のクロスをはがす作業のほか、キッチン前や壁際にカウンターを設置する作業などに従事しました。以前のキッチンは、調理人一人を想定して設計されていたため、数人が調理場

に入ると作業に支障が生じていたほか、ガスレンジも足りない状態。約200人が来店する昼時には、席が空くのを待つお客さんが目立ち、オーダーされた料理にも時間がかかってしまう状態が続いていました。また、ホールも狭く、テーブル間には余裕がありませんでした。

新しいキッチンは、スペースがこれまでの約2倍に広がり、中華部門で使用していた4台のガスレンジも使えるようになったため、調理する人たちの動きもスムーズ。大量の材料を洗ったり切ったりする仕込みや弁当の詰め込み作業も楽になりました。ホールには、2人掛け用のテーブルを4卓増やしたほか、壁際に3人が座れるカウンターを設けたので、これまでよりも計11人多く座れるようになりました。

工事期間中、同食堂では正月が明けた仕事始めの6日から2階の子ども食堂「しおさい寺子屋食堂たんぼ」で仮営業。ランチメニューをワンコイン500円の日替わり定食だけに絞り、仕出し弁当や注文にも対応してきました。同店の色川ミカ店長は「利用していただいていたお客様には大変ご不便をおかけしましたが、テーブルや椅子も増えて待たせることもなくユックリ食事をしてもらえるようになりました」と嬉しそうに話していました。

同店ではこれまで通り昼食時のランチメニューを中心にワンコインの日替わり定食を提供するほか、中華メニューもほぼそのまま。ランチが始まる午前11時までは、仕出し弁当や出前の注文にも応じています。



催事報告



鹿島神宮参拝で回復を祈願 ～今年も約120人が初詣～

2020/1/6



令和となって初めての新年を穏やかに迎えた潮騒JTCでは仕事始めの6日、本部やデイケアなどを置く潮騒アディクションビレッジ会館の近くに鎮座する鹿島神宮で初詣を行い、デイケアを利用する男性入寮者や職員、スタッフら約120人が神殿に向かって手を合わせ、アルコールや薬物、ギャンブルなどの依存症からの回復を祈願しました。

初詣は潮騒JTCの恒例行事。「鹿島立ち」で知られる鹿島神宮は、日本建国・武道の神とされる「武甕槌大神」(たけみかづちのおおかみ)を祭神とする神武天皇元年創建の由緒ある神社で、正月三が日には約70万人以上の人たちが参拝に訪れる格式の高い社の一つ。全国に点在する鹿島神社の総本社でもあり、神栖市の息栖神社、千葉県香取市の香取神宮とともに東国三社に数えられるスピリチュアルなパワースポットの古社としても高い人気を誇っています。

アディクションビレッジ会館を午前10時に出発した仲間たちは、歩いて10分ほどの大鳥居の前に到着。三が日を過ぎたとはいえ門前の道路は、駐車場の空きを待つ参拝客らを乗せた長い車列が並び、離れた駐車場に車を置いて徒歩で詣でる大勢の参拝客もい

て神宮周辺は混雑の様相。一行は鳥居前で記念撮影をした後、参道の両脇に並ぶ露店を横目で見ながら朱塗りの楼門前まで進み、ここでも記念撮影をして境内に入りました。拝殿前では大勢の初詣客らが並んで参拝の順番待ち。入寮者らは自分の番がまわってくるとお賽銭(さいせん)を投げ入れて手を合わせ、今年1年の無病息災や平穏無事などを祈るとともに依存症からの回復を祈願していました。

拝殿横のおみくじを置く社務所では、新年最初の運だめしとしておみくじを引く入寮者もいて、おみくじに託した今年の運勢を熱心に読む姿が見られました。大吉を引いた入寮者の一人は「大吉だからといって喜んではいけない。気を引き締めて1年を過ごしていきたい」と話していました。また、くじの吉凶がよくなかった人たちは、内容を読んで一喜一憂。くじを引いた仲間たちと互いに見せ合いながら「持ち帰ってお守りとして身に着けよう」「節約して貯めた小遣いを使って引いたくじだから記念にしよう」「運が良くなかったから置いていく」などと談笑し合い、くじを境内の木々や「おみくじ掛け」に結ぶなどして、華やいとお正月の気分を味わっていました。

鹿嶋琉球太鼓 公演報告

道の駅みのりの郷東金 ～初売り

2020.1.5



今年の叩き初めとして、千葉県東金市内の道の駅で行われた初売り催事に参加。常連の千葉ダルクを中心に川崎ダルク・相模原ダルクのエイサー隊との合同演舞となりました。抜けるような青空の下で、千葉ダルクの獅子舞と地元よさこい演舞団体の大漁旗が正月らしい華やかさを会場に添えました。

演目：ミルクムナリ、ダイナミック琉球、五穀豊穰、時を越え、海の声、遊庭、パプリカ

鹿島更生園 ～新年会

2020.1.24



地元鹿嶋市平井において障害児者支援の拠点として活動している同施設の新年会にお招きをいただきました。大勢の利用者・職員の方々に前に演舞を披露。涙を流しながら聞き入ってくれる利用者さんもあり、演舞者冥利に尽きる催事でした。今年も各所で多くの方々に演舞を披露すべく日々研鑽(けんさん)の決意を新たにしました。演目：七月節、ミルクムナリ、年中口説、五穀豊穰、島唄、ダイナミック琉球

在宅ケアセンターライフ in たかおざき デイサービスセンター ～新年会

2020.1.8

定期的にお招きをいただいている社会福祉法人すはま会が運営する同デイサービス事業所(鹿嶋市平井)の新年会にて演舞を披露しました。職員さんの温かいお出迎えと利用者さんの熱い視線は、いつも私たちに活力を与えてくれます。太陽の光を背中に受けての演舞のよって会場にいるすべての方々との一体感をもたらすことができました。利用者の方々に元気づけるために力いっぱい演舞を披露しましたが、精一杯の大声で「アンコール!」とコールしていただいた姿に、逆に私たちが励まされました。

演目：ミルクムナリ、海の声、島唄、五穀豊穰



鹿嶋琉球太鼓 出張公演いたします!

無料

躍動感溢れる演舞! 各種イベント・余興などへの出張公演をいたします。会場規模・時間に合わせて内容をご提案できますので、ぜひお問い合わせください。

メンバー募集

※練習日は変動があります。

未経験者もOK! 回復プログラムで成果をあげる仲間たちと一緒に、取り組んでみませんか? 練習の見学もできますので、お気軽にお問い合わせください。

練習日時 毎週火・金曜日 18時～20時 練習場所 神栖市社会福祉協議会

お問い合わせ

特定非営利活動法人
潮騒ジョブトレーニングセンター
TEL: 0299-95-9991

「るみの家」めいの
回復(途上)物語

こんな私でも
変われると信じて…

vol.3

飲酒、処方薬依存、病的窃盗…
犯罪の世界に堕ちていった私…



生まれて初めて 精神科の門を叩く

私は31歳になった頃、友達の紹介で知り合った男性と付き合うようになりました。その人は体格が良く、太っていました。後に2番目の夫になる人です。自分が大きいからか、細い私を「好きだ!」と言ってくれました。なので嫌われないように、つりあうようにと、ますます私は嘔吐(おうと)に拍車(はくしゃ)が掛かりました。

付き合い始めて半年ほど過ぎた頃、彼に借金があることが分かり、私はなんとかしなければと独り悩んでいました。もちろん両親になど言えるはずもなく、自分が稼いだお金も彼の借金返済に充てるようになっていました。

それでも好きだったのもあり、息子のことも手助けしてくれる彼を失いたくはありませんでした。1人で息子を育てることに疲れていた私は、彼と別れることより借金返済を選びました。彼の借金のことから、私はお金に執着(しやく)するようになって行きました。

その頃から私は、本格的に壊れていきました。それまでほとんど飲まなかったお酒を飲むようになり、初めは週に一度程度だったのが毎日になるのに時間は掛(か)らず、気がつくと朝から飲んでいました。美味(おい)しかったのか美味しくなかったのか覚えていません。苦しくて逃げたくてたまりませんでした。

私は初めて姉に助けを求めました。姉はいたって冷静でした。私は自分が過食嘔吐(かしょくおうと)を続けていることを、泣きながら打ち明けました。姉が静かな声で「知っていたよ。知らないと思っていたの?」と返してきたことに衝撃を受けました。でも何故か少しだけホッとしたのも事実です。

あんなに毛嫌いしていた姉に精神科を紹介してもらい、私は生まれて初めて精神科の門を叩きました。初めて会ったその医師は私に「辛(つら)かったですよね、そんなに瘦(や)せて」と言いました。「私ってそんなに痩せてるの?」「可哀想(かなげ)なほどなの?」。私は自分では分からないくらい痩せていました。

そこで下された診断は、摂食障害(せっしょくしょうがい)と鬱(うつ)病(びょう)でした。分かっているけれど受け入れられませんでした。摂食障害に効く薬(くすり)など無く、医師にどうしたら治(な)るのかと聞いたところ、「気合(きあい)いと根性(こんせい)です」の言葉(ことば)に愕然(がくぜん)としました。

「バレなきゃ大丈夫、 そんな簡単にバレない」

結果、救ってもらいたくて行(い)った病院(びょういん)で絶望(ぜつぼう)の底(そこ)に落とされて帰(かえ)って来(き)ました。もうどうでもよくなって、出(で)され

た眠剤を飲んでお酒を飲んで寝る…、の繰り返しが始まりました。眠剤は嫌なことを考えずに寝せてくれる魔法の薬でした。そしてお酒を流し込み、ぐだぐだの状態でも運転もしていました。付き合っていた大柄の男性と入籍したのは私が36歳の時で、どんどん酷くなる私をどうすることも出来ず、夫はいつもオロオロしていました。

息子は夫になつていて、いつも2人で遊んでいました。私はその2人を冷めた目で見ていました。幸せになるために結婚したはずなのに、理想と現実はかけ離れていました。私の居場所は見つけれず、孤独でひとりぼっちでした。

でも借金だけは消えてくれず、いつも頭の中にそのことがありました。私は借金のために自分の生活水準を落としたくありませんでした。お金さえあれば…、とうとう私は犯罪に手を染めてしまいました。

お酒を飲み、処方薬によれ、ぐだぐだで出かけた日の次の朝、私のバッグが膨らんでいました。中を見るとお菓子やジュース入っていたのですが、レシートも無く、レジ袋もありませんでした。私はその時、自分が盗(と)ったんだと気付きました。記憶はほとんど消えていましたが、間違いないと確信しました。

幸いにもバレていなかったようで、ホッとしました。次はホームセンターでタオルを盗みました。またバレませんでした。怖さはあったものの「バレなきゃ大丈夫、そんな簡単にバレない」と根拠の無い自信が生まれ、いつの間にか万引きを繰り返すようになっていきました。

家庭での淋(さび)しさや夫の借金、息子の病気、色々な事で頭がぐちゃぐちゃでした。朝起きてお酒を飲んで、安定剤やら眠剤やらをおつまみのように食べて平気で車に乗って窃盗をするために出かけていく…。考えたら恐ろしいことですが、完全におかしくなっていた私は善悪も判断することが出来なくなっていました。

飲酒運転なのですから、本人はまっすぐ走っていると思っていてもぐだぐだで、町の人が綺麗(きれい)に植えた花壇の上を車で引いてぐちゃぐちゃにしまったり、近所の子供の塀を壊したりしていました。それでも、私にはバレないという変な自信があり、ただひたすら盗み続けていました。

自分の職場の従業員の 財布にも手を付ける

だんだん行動も大胆になっていき、大きな空っぽのバッグをお店に持って行っては片っ端からバッグに詰め込み、帰り道にバッグがパンパンになっていました。罪悪感なんてものは持ち合わせていませんでした。

盗んだ物は、以前から不要物の始末に使っていたリサイクルショップに売り、お金にしていました。しかもバレないように巧妙に、何カ所ものリサイクルショップを使っていました。

私は理性を完全に失っていました。自分の職場の従業員の財布にも手を付けました。そこは障害者の通所施設で、案の定利用者のせいになり、大事になりませんでした。巧妙に盗み続けて居ましたが、上司たちが徐々に騒ぎ出し、もしかして犯人が私だとバレているんじゃないかと怖くなりました。そして、証拠を突きつけられる前に逃げようと思い、その職場を体調不良という理由を付けて即日退社しました。

壊れてしまった頭と心は良くなることはなく、どんどん深みにはまっていきました。息子が通っていたスポーツクラブの保護者の財布からも、お金を抜いてしまいました。何度も、です。そして、とうとう怪しんだ保護者さんが見張りを付けてバレました。

しかもその保護者の1人が、私が働いていた障害者施設の職員と繋(つな)がっていて、「そこでもやっていたでしょう?」と詰め寄ってきました。私は焦り、さすがに母親に泣きつきました。母は、警察に自首しようと言ってきました。「捕まるかもしれない」初めての恐怖でした。

夫と息子と他県に 逃げるように引っ越す

そうして私は母と2人で警察に行き、事の全てを話しました。幸いにも被害届が出されていなかったの、捕まらずに済みました。その後、その障害者施設に母と謝罪に行き、弁済し、示談で終わることになりました。スポーツクラブも、弁済という形で警察には繋がらず、示談が成立しました。

夫や両親は全く関係ないのに、私のために頭を何度も下げてくれました。息子の同級生が沢山いるクラブだったので、私のせいで息子は虐(いじ)められるかもしれない…。

そこまでになっても、私は危機感を持てずにいました。両親の支援を受けて、私は夫と息子と他県に逃げるように引っ越しをしました。どんな想いで両親を送り出したか私は考えもせず、新しい生活に浮かれていました。新しい家具を買い、「これで私がしたことを知っている人のいない所に行ける。これでまたやり直せる」くらいしか考えていませんでした。引っ越した後、私はなんとかやり直そうともしていました。パートの面接に行ったりもしました。でも、お酒と処方薬に狂っていた私にはトラブルが止みませんでした。(次号につづく)

『潮騒ジョブトレーニングセンター』って

何をするところ？

1 入所・通所サービス事業

依存症等からの回復を目指す仲間との共同生活を行います。
安心・安全にプログラムに取り組むための居場所を提供します。

● 鹿嶋市

- ① 潮騒アディクションビレッジ会館（事務局・デイケア）
- ② 下津寮（共同生活寮）
- ③ 中寮（共同生活寮）
- ④ 鹿島灘ホーム（共同生活寮）
- ⑤ 小山寮（共同生活寮）
- ⑥ 平井シェアハウス（共同生活寮）
- ⑦ ゆかたの里（グループホーム）
- ⑧ 鉢形寮（共同生活寮）
- ⑨ 志崎寮（共同生活寮）
- ⑩ 神野寮（共同生活寮）
- ⑪ 潮騒農場（就労支援）
- ⑫ 潮騒食堂おらげのかまど（就労支援）
- ⑬ しおさい寺子屋食堂たんぼぼ（就労支援）

● 神栖市

- ⑭ 女性ハウス（共同生活寮）
- ⑮ 女性シェアハウス（共同生活寮）
- ⑯ ひだまり（就労支援）

● 潮来市

- ⑰ 日の出寮（共同生活寮）

● 銚田市

- ⑱ 上幡木寮（共同生活寮）

● 行方市

- ⑲ 玉造寮（共同生活寮）
- ⑳ かすみがうら作業所（就労支援）

○ 関連事業所

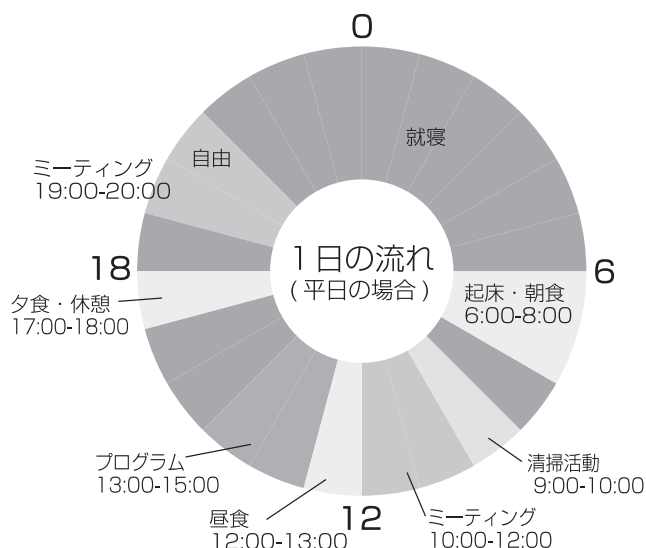
- ㉑ 百寿（高齢者デイサービス）
- ㉒ はまなすクリニック（心療内科・精神科）
- ㉓ 株式会社潮騒（施設管理）

【茨城県 鹿行地区】



福祉・医療機関と提携し、心身共に
ケアしながら回復を目指します。

2 回復プログラムの提供



提携医療機関が策定した診療計画にもとづくデイケアとして、「12 ステップ」プログラムを活用したグループミーティング、地域清掃活動、ウォーキング・ソフトボール・ストレッチなどのスポーツプログラム、俳句・カラオケ・麻雀・調理・絵画などの趣味活動や映画上映会を行います。その他、認知行動療法プログラムを習得するためのワークショップを行います。プログラムの原理と仲間の力が回復には欠かせません。新しい仲間が繋がり続けるからこそが私たちの原動力です。



潮騒ジョブトレーニングセンターは、アルコール・薬物・ギャンブル依存症等の回復を支援するためのサービスを行う特定非営利活動法人として、平成21年12月に設立されました。私たちは、日々の取り組みを通して自立生活の支援、社会復帰、社会参加、依存症者の社会的地位の向上、さらには地域社会の精神保健や福祉の増進に寄与することを目指しています。

■設立 2009年12月

■代表者 理事長 栗原 豊

■事業規模 施設数…21施設(2020年1月1日現在)
職員数…常勤23名・非常勤5名
当事者スタッフ20名(2020年1月1日現在)

■経営理念 『すべては回復のために』

- ① 依存症治療・回復のリハビリテーションセンターとして通年活動する。
- ② 独自の職業訓練等への参加を促し、社会復帰と生活自立に向けた動機づけを強化する。
- ③ 依存症をはじめとする生きづらさを抱える方々の受け皿としての機能を拡充させる。

3 就労支援事業所等の運営

体力などの面で働くことが難しい方は、農産物の生産・加工・販売や、家屋修繕などの軽作業、そして食堂運営などの就労訓練を行うことができます。回復の度合いに応じて作業の対価である工賃をもらいながら、自分のペースで働くこともできます。



4 当事者及び家族の為の相談支援

依存症者とその家族からの電話相談、来所相談を随時行なっています。また、家族会を定期的に開催し、家族関係の修復にも寄与しています。その他、要請を受け、出前ミーティングとして病院での講演活動を行っています。

5 司法サポート

■医師・弁護士との連携

当事者や弁護士からの要請を受け、裁判中の被告の情状証人として出廷し、協力医療機関や弁護士と連携しながら、裁判において回復プログラムの有効性が考慮された適切な処分を求めていくための支援を行います。

■受刑者との交流

刑の一部執行猶予制度の受け入れ元としての支援、保釈期間を利用した集中支援などを行なっています。刑務所への面会、受刑者との文通にも積極的に取り組んでいます。刑務所や保護観察所での教育活動を行っています。

■教育活動

刑務所や保護観察所での教育活動を行なっています。
・府中刑務所(月1回) ・水戸刑務所(年4回) ・水戸保護観察所(月1回)

6 情報発信

医療・福祉機関や関連団体、自治体等が主催する各種セミナーに参加したり、また、独自のセミナーを開催します。その他、ニュースレター等を定期的に発行し、地域への理解啓発を図っています。

7 地域社会への予防・啓発活動

行政からの相談業務の受託、各種団体の研修受け入れ、福祉施設への慰問演奏を行っています。また、地元理解を促進するため、フォーラムやパレードを開催したり、地域イベントにも積極的に参加しています。



潮騒アディクションビレッジ会館

は、こんなところ



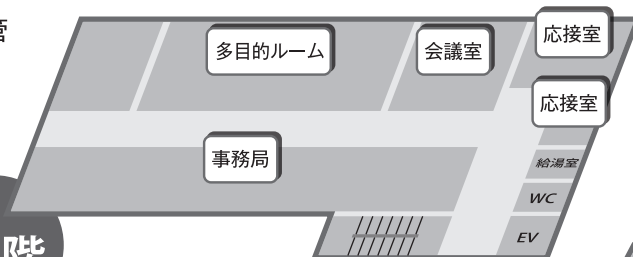
『潮騒アディクションビレッジ会館』(鹿嶋市宮中)には、潮騒ジョブトレーニングセンターの事務局をはじめ、多目的ルーム・デイケアルーム・精神科クリニックがあり、依存症に悩む方やご家族の心身のケア・ご相談に応じています。また、地域への理解を図るための情報発信の場としての機能を果たしています。

事務局のあるフロア。利用者との面談や各部門の管理などは、ここでを行います。



4階

潮騒ジョブトレーニングセンター事務局

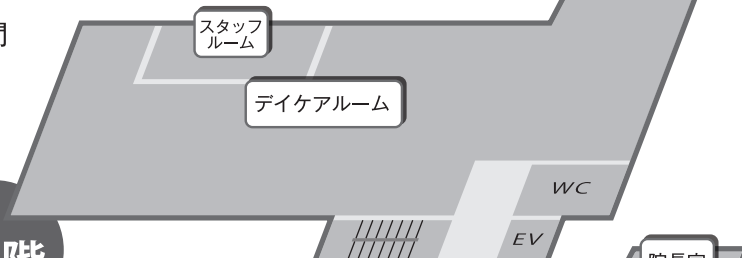


各種プログラムやミーティングを行うフロア。仲間どうしが集い、回復を目指しています。



3階

はまなすクリニック



心療内科・精神科。医療機関との提携により、より効果的に心身の回復をサポートします。

はまなす  クリニック

心療内科

精神科

依存症対応

2階

はまなすクリニック

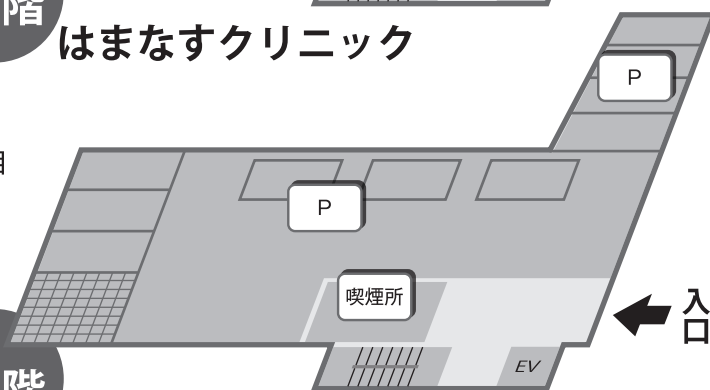


『潮騒アディクションビレッジ会館』の青い看板が目印。向かって左端に、入口があります。



1階

駐車場



お問い合わせ

特定非営利活動法人

潮騒ジョブトレーニングセンター

TEL: 0299-77-9099

視察・見学

お申込み
受付中!

デイケアルーム・事務局などの施設や活動の様子を見学することができます。お気軽にお問い合わせください。

受刑者 からの手紙

「受刑者の手紙」は本来は公開されることを前提としていない私信ですが、当事者の本音が書かれており、依存症回復の第1歩である「自分に正直になること」を示す良い手本です。プライバシーに配慮し、掲載させて頂いています。

今年はいよいよオリンピック。一緒に、回復への道を歩み続けます。

正月休みの9連休も残すところ今日一日となりました。センター長様、るみ様、お風邪等引かれていませんか。また、正月はどの様にお過ごしになられたでしょうか、お伺い致します。それとシゲさん達、潮騒の皆様にもお変わりございませんか。私の方はと言いますと、ずっと寝正月ということもあって、少々身体がなまると同時に少し太ったような気がします。まだ体重を計っていないのでその位太ったのか分かりませんが、たぶん2〜3キロは重くなっているのではないかと思います。

さて、新年を迎えて今年はいよいよ出所できる年となりました。10月2日が満期なので残刑9カ月と言う事で事故を起こさない生活をしていこうと思っています。今年はオリンピックの年ですのでテレビでもラジオでも東京オリンピック、パラリンピックの話題が盛りだくさんですね。私もオリンピックが大好きで、どの競技を見ても、『ニッポン、チャチャチャ』と、本当に興奮してしまいます。ですが、いつもオリンピックのある年は塀の中にいるので、自分が好きな競技をテレビで見ることができず、新聞やTVニュースで結果を知ることになります。でも、これが最後の務めとなる様、出所後、潮騒ジョブトレーニングセンターで皆様と共に薬物からの回復を目指します。

施設からの手紙では、いつも「一緒に回復への道を歩みましょう」と書いて下さっているので、潮騒ジョブトレーニングセンターにこの身をゆだねて、安心して回復への道を歩めます。ありがとうございます。

(Mさん)

監獄という世界にたむけられた「くもの糸」をつかみ、自分を変えたい。

栗原代表はじめ潮騒ジョブトレーニングセンターの皆様、おかわりございませんか。いつもご支援して頂き、ありがとうございます。僕はと言えば、ここ網走に服役してからおよそ半年が過ぎたところで、ご報告があり、筆をとりました。かねてより申請、手続きをしていました引受人登録が許可となりました。もちろん、潮騒ジョブトレーニングセンター・栗原代表が引受先です。僕のような身よりの無い者にとってはとてもありがたい事です。感謝しています。思えば、刑務所に入るほどの生活環境に在れば、恵まれた支援を受けられることは望めません。僕の様な天涯孤独の環境にある方も少なくないかも知れません。そんな者にとって、この潮騒ジョブトレーニングセンターという存在は監獄という世界にたむけられた「くもの糸」の様なものに感じられます。その「糸」をつかんだという事は、自分自身を変えたいと願う心からです。その心を忘れることなく、きっかけを提供してくれた潮騒ジョブトレーニングセンターを本当に活かせられるよう、変えたいと願ったその心を忘れることなく、残りの受刑生活を全うし、一日も早く皆様の仲間になれるよう願うばかりです。此度は引受人許可の御礼となりました。

今後とも、変わらずご支援ご指導のほど、よろしくお願い致します。

睦月八日

(北海道・Nさん)

しおさい俳壇

1月のお題

初景色

選者 桐本石見

特選句

見慣れたる
我が家潮騒
初景色

一郎

初景色は元旦の朝に見る景色で、帰省すれば故郷、旅に在れば夫々の名所を見るわけだが、住み慣れた潮騒の我家が一番安らぐかも知れない。少しのペイソスを込めた俳諧の句です。

特選句

富士山や
実家の窓の
初景色

メーテル

万葉集にも「田子の浦ゆうち出て見れば真白にそ富士の高嶺に雪は降りける」山部赤人があり古来から日本の象徴の山。句の作者の実家は何処だろうか、大景の素晴らしい初景色の句です。

特選句

大空に
トンビの舞へる
初景色

ユーミン

鳶や鷹は大空を舞いながら餌を探す、ゆつくりと高空を舞うのを仰ぐのは心も和む、この息栖の森にも棲み時々見掛けるが元旦の晴天に舞うのも良い縁起を思う句です。

特選句

悠々の
坂東太郎
初景色

ゆたか

坂東太郎は利根川のこと、谷川岳に源流を発し、三百キロメートルを流れて神栖、銚子市の太平洋に注ぐ。香取神宮の高台などからの眺めは悠々と静かな流れで太郎の名に相応しく大景の句です。因みに夏の雲の峰も坂東太郎と言います。

子ら集ふ

たんぽぽ食堂秋の昼

ゆたか

たんぽぽ食堂は家庭の事情で昼や夕ご飯を食べられない子などに食事と勉強の場所を提供するNPOで、今年十一月に鹿島市役所前に開店した。大人も格安で利用出来る。



佳作

初景色筑波の山に後光さす	ユキ	手を合わす宿の窓辺の初日の出	あきら
初景色いろいろ見たる齢かな	ニモ	目覚めれば心新たに初景色	れいこ
富士山の遥かに見ゆる初景色	ヨイチ	初景色みんなで見ると綺麗だね	ミニー
佳き年の磯前神社初景色	オノ	明るいね希望の海の初景色	ゆか
初景色昇る朝日の鹿島灘	めい	初詣振袖着てさお出掛けよ	なん
今年また心新たに初日の出	のん	初景色見える景色はまた同じ	しま
我が身また無事に迎えて初景色	コバ	東(ひながし)の窓開き置く初景色	ゆたか

秀逸句

今月の秀逸句

青天や
家族と見たい初景色

みく

日本では盆や正月に親族や家族が集まる習慣があり今でも車の渋滞が話題になりますが、核家族化した現代に一族の絆を深めるのは何よりの幸せ。私も遠くの郷を思う句です。

下津浜
荒波よせる初景色

ヒロ

下津浜は鹿島神宮の東の太平洋にあり、夏は海水浴、冬もサーファーが多い。瀬戸内の様に島は無いが無限に広がる海と空の青さも清々しく、幾重の荒波もまた心を打つ。

初春の
街を彩る晴れ着かな

レモン

どの国にも民族衣装がありますが、日本の着物も千余年の歴史の中で今の様になった、ことに女性の着物は色も柄も美しい。成人式など彷彿して明るい句です。

掛け声の
よいしょほいさと
お餅搗き

クドー

今では餅搗きも少なくなったが、搗き役と捏ね役が声を掛け合わせながらの餅搗きは懐かし故郷を思い出す句です。因みに餅は古墳時代からあり、心臓、神器の鏡など表す。

初景色
ふと気の付けば手を合せ

マコ

初景色は元旦の景色だが、これは初日か富士山などかも、その荘厳威厳さに無意識に手を合わす、齢を重ねて人へは無論海や山おも慈しむしみじみした思いの句です。

湧き上る
チャレンジ精神初景色

くま

初景色は何処だろうか、海には未来を山には挑戦を思うかも知れない、初日や明け方の星などにもロマンを思い今年のチャレンジの心が湧く、若く元気のある句です。

俳句へのいざない

第七回 去年今年

新年おめでとうございます、今年も宜しくお願い致します。

俳句の季語に「去年今年」と言うのがあり、文字通り去年と今年の事で大晦日から初日の頃を思いますが、同時に過た一年の回顧と来る年への何かの期待も思います。

「去年今年しずかに流る大利根も」 石見

私の家の近くは常陸利根と大利根川が流れておりますので、息栖神社の初詣に詠んだ句です、利根川も群馬県の上流では瀬音も流れも見えますが、神栖では静かで流れもゆるやかです、同様に時の流れも静かですが止ることなく過ぎて行きます。

また、大袈裟に言えばこの大宇宙も地球も何億年余の歳月をかけて変りつつあるのです。そう言う思いと七十を超えて生きてきた自分の回顧の句でもあります。

人は無論、草木にも諸々の生い立ちがあり、その結果の現在がある訳ですが生きることの悲喜交々をつくづく思います。

従って一句を詠むにも我が身の歳月に重ねて詠むとしみじみした実感の句になります。何事も始めは期待と不安があるもので、新入社、新学期などは今でも思い出しますが、歳を重ねてもこの一年に望みを託し俳句も石垣の様に一句一句を積み重ねたいものです。

鹿島中央ロータリークラブ卓話



1月16日、ホテル古保里（鹿嶋市宮中）で行われた鹿島中央ロータリークラブ第1103回例会に、新入会員として原田事務局長が卓話を行いました。地元の経営者や有力者からなる会員の皆さま向けに約20分のお時間をいただき、「すべては回復のために」という理念に基づいて取り組んでいる回復プログラム、就労支援事業、司法サポート、地域社会への予防・啓発活動について事業概要を紹介。入寮者の回復のために不可欠な要素の一つである「地域理解」、そして各種団体との連携の端緒をつくるための大切な機会となりました。同クラブは、1995年4月に鹿嶋市内に設立、現在は約30名の事業者らが所属しており、社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕・職業奉仕などに尽力されています。



1月のバースデー

十三



今年も頑張るぞ

イサ



2年目に突入

ノブ



65 才になりました。

ブッチ



潮騒太鼓 ...
つづけます。

シゲ



気張らず
努力を継続して

モリ



猫と共に

カイジ



「今日一日」

ノボル



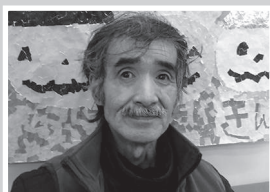
「頼れる仲間です。」

キク



「頼れる先輩です。」

ネモ



「回復に真剣です。！」

シモ



素面の人生楽しんでます。



旅立ち いっときのお別れです。天国でのミーティングで再会しましょう。

■ サダ坊（57才）

最初は農業隊、帰って来てからはデイケアで仲間に笑顔で接してくれました。早すぎる死ですが、天国でも笑顔でいてください。

■ 稲葉常造（62歳）

最後に会いたかった兄弟の皆さんに再会できましたね。毎日の点滴もご苦労様でした。ゆっくりと休んでくださいね。

1月の行事

- 1月9日 潮騒俳句会
- 1月11日 潮騒カラオケ教室(たんぼぼ)
- 1月12・18日 訪問メッセージ活動(秋元病院)
- 1月25日 潮騒カラオケ教室(たんぼぼ)
- 1月26日 潮騒家族会
(潮騒アディクションビレッジ会館)

2月の行事予定

- 2月6日 潮騒俳句会
- 2月8日 潮騒カラオケ教室(たんぼぼ)
- 2月9・15日 訪問メッセージ活動(秋元病院)
- 2月22日 潮騒カラオケ教室(たんぼぼ)
- 2月23日 潮騒家族会
(潮騒アディクションビレッジ会館)

献金・献品を頂いた方

(1月15日現在)

- ・ 小木 様
- ・ ケイアンドジー企画 様

今月も献金・献品をいただきました。心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。おかげさまで潮騒 JTC は、回復のためのプログラムを実践することができておりますことをご報告いたします。今後ともご支援くださいますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

※その他匿名の皆様からも献品・献金をいただきました。ありがとうございました。

※発送作業簡略化のため、振込取扱票は全員の方に同封させていただいております。どうぞご理解のほどをお願いします。

時節の思いを込めて一句…

あなたのことばで表現!



俳句会

大切な家族の悩み…情報交換しませんか?
あなたの参加、待っています



家族会

カラオケ初心者さんも、のど自慢さんも!
歌は心をつなぎます



カラオケ教室

ひとりでなやまないで!
相談できる専門家がいます



悩み相談

上記プログラムは、どなたでも参加できます!

潮騒ジョブトレーニングセンターは、依存症からの回復を支援する NPO 法人です。同じ悩みを持つ入寮者との共同生活やミーティングなどのグループセラピー他、回復のための各種プログラムをご用意しています。

お気軽に
お問い合わせ
ください



ひとりで悩まず、まずはお電話でご相談ください TEL: 0299-77-9099

潮騒通信 どっこい生きてます! 2020年1月号

■ 編集・発行: 特定非営利活動法人 潮騒ジョブトレーニングセンター
理事長: 栗原 豊

本 部: 〒314-0006 茨城県鹿嶋市宮津台 210 番地 10

事務局: 〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中 4 丁目 4-5

潮騒アディクションビレッジ会館 4 階

TEL: 0299-77-9099 FAX: 0299-77-9091

E-メール siosai2010@yahoo.co.jp

ホームページ http://shiosaidarc.com/



